



## ESD-Jオンラインセミナーシリーズ 第1回2020年11月28日

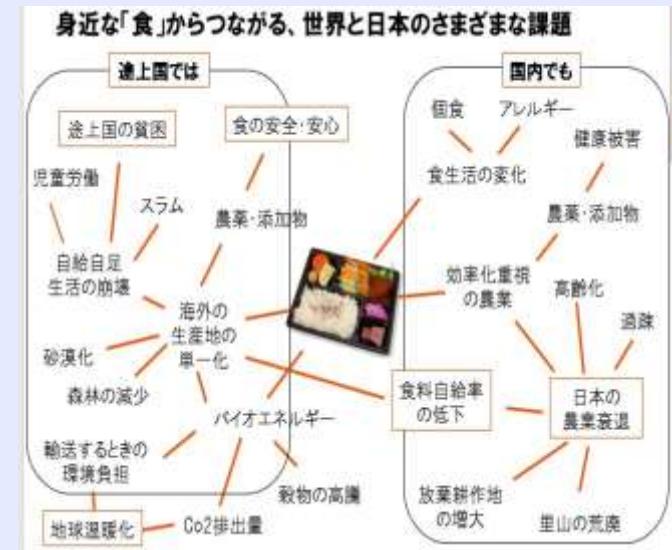
# ESD/SDGsって何でしょう？

---

ESD-J 代表理事 重 政子  
理事 鈴木克徳

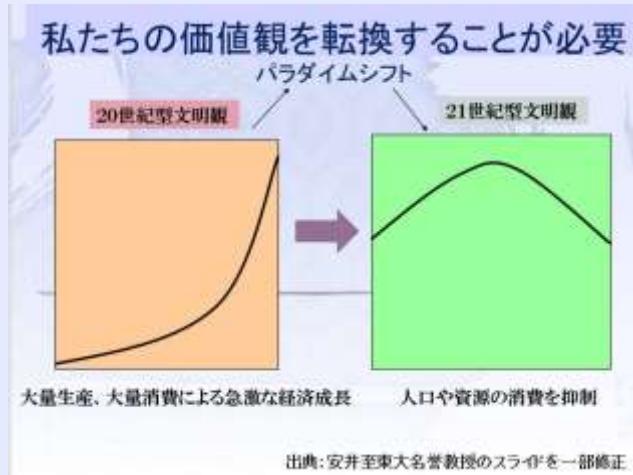
# 重講師の講演の主なポイント

- ESD、SDGsとは: 定義と背景
- 新たな国際枠組: ESD for 2030
- ESDの自分ごと化
  - お弁当から見た私たちと世界との繋がり
- 育みたい価値観や能力・態度
- SDGsとは、SDGsとESDの関係



# 鈴木講師の講演の主なポイント

- なぜ今SDGsなのか:持続不可能な私たちの暮らし
- ESDの学び:幼児期からの段階的な学び
- SDGsを自分ごとにするために:食品ロスの事例



まず身近なことから始めよう！  
学生が食いつきやすい問題・食品ロス

- 日本で年間1600万トン以上排出される食品廃棄物のうち約620万トンが食品ロスとされる。
- 写真は京都市で捨てられた生ごみに含まれていた食品ごみ。

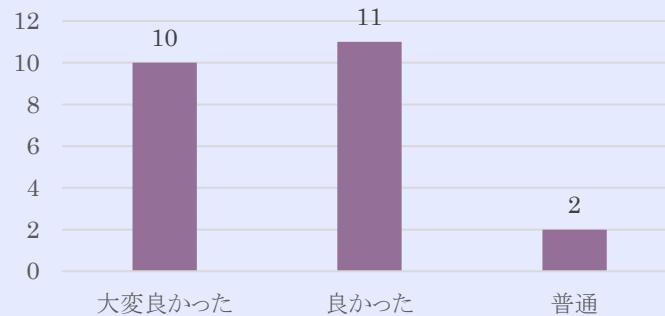


# 参加者からのアンケート結果

参加者数24名

参加者による評価(母数23)

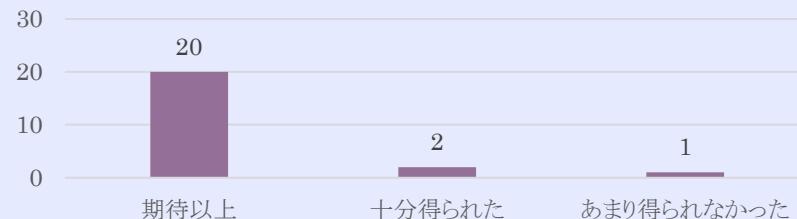
## 講師による講演



## 質疑・意見交換



## 期待したものの獲得



## 参加者からのコメント

- ESD、SDGsの基本を理解できた。／体系的に学び直すことができた。
- ESD、SDGsの背景や変遷が分かった。
- 説明がわかりやすかった。
- 講師それぞれの体験に基づく話が興味深かった。
- ファシリテーターが発言を促してくれたため参加型になった。
- 自由に発言できた。
- 実践者からの質問とそれに対する回答が参考になった。

# 参加者からのアンケート結果

## 更に知りたいとされた事項

- ◆ ESDに関するより深い情報⇒関連情報の提供
- ◆ 企業、行政の取組事例⇒第2回、第3回等のプレゼン
- ◆ 発達段階に合わせた学び方⇒関連情報の提供
- ◆ 大学卒業後の継続的な学び方⇒関連情報の提供

## その他

- ◆ オンライン方式は有難い。
- ◆ 資料をいただきたい。⇒ HPで提供
- ◆ 期待以上との評価が大変多かった  
⇒SDGs、ESDの基本的情報に対する高いニーズ
- ◆ 身近なことから取り組み、自分事とする必要性を強調